

2018 年度環境保全報告書

西日本旅客鉄道株式会社 神戸支社

① 2018 年度の重点取組目標・計画の実施状況

- 1) 社屋灯具を取替時期に合わせ省エネタイプへ取替 (HF 式・LED 式) <継続>
- 2) 社屋における消費電力量の管理と見える化の推進
 - ・クールアースデーライトダウンキャンペーン参加 [6月21日(水)、7月7日(金)]
 - ・昼休み時間の社屋内一斉消灯の徹底
 - ・社屋内ガラスの二重ガラス (エコガラス)・遮熱フィルム張り付けによる断熱効果
- 3) 環境保護意識の高揚<継続>
 - ・考動エコ「ポスター」の社内掲示
- 4) 社員各自が地球環境保護を自ら考えて行動する「考動エコ」の推進<継続>
 - ・空調温度管理 (夏: 28℃、冬: 20℃) の徹底
 - ・夏季における勤務時の服装の設定
 - ・裏紙使用とリサイクル処理、こまめな消灯
 - ・業務の効率化見直しによる定時退社の奨励
 - ・平成 29 年 2 月 24 日よりプレミアムフライデーの奨励を実施
 - ・毎月 1 回 (第 3 週の水曜日) 社屋周辺清掃を実施
 - ・「須磨海岸クリーン作戦」への参加 [6月24日(日)]
- 5) 社員への環境保護に関する教育<継続>
 - ・環境セミナー、研修等による環境保護教育の実施

② 公害防止対策に係る報告

- ア. 目標達成状況と目標達成のために講じた措置・対策
- ・該当項目なし

イ. 2018 年度 排出水の汚濁状態測定結果

- ・該当項目なし

③ 地球温暖化対策に係る報告

ア. 2018 年度における電気・燃料等の使用量、温室効果ガス排出量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	使用量等	単位	単位発熱量 (MJ)	排出係数	排出量	温暖化係数	合計(CO ₂ 換算)
					kg-CO ₂ /MJ	kg-CO ₂	CO ₂	
電気事業者から供給された電気の使用	一般電気事業者	754,745	kWh		0.531 (kg-CO ₂ /kWh)	400,769	1	
合計		754,745				400,769	1	

イ. 当該年度の計画達成状況

温室効果ガス	削減目標		排出量		削減率 (%)	
	今年度 (2018 年度)	2020 年度	基準年度 (2009 年度)	今年度 (2018 年度)	今年度 (2018 年度)	2020 年度
二酸化炭素	366,730	302,260	688,303	400,769	42	56
合計	366,730	302,260	688,303	400,769	42	56

ウ. 目標達成のために講じた措置・対策の達成状況

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	事業所等での 節電・燃料使用 量の削減	節電	休み時間の消灯	徹底	実施率 90%
			LED 等省電力電灯へ切替	交換時順次切替	実施率 100%
		燃料使用量の削減	冷暖房温度の適正化	夏季 28℃ 冬季 20℃	実施率 100%

④ 公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る報告
2016年度の環境保全活動に係る具体的実施内容

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	事業所等 での廃棄物 の適正 処理・減量	空缶、空瓶、紙等の分別 回収	紙類の専用収集ボックス の設置	全職場に設置	実施率100%
			両面コピーの徹底	比率50%以上	比率60%以上
				ミスコピー紙の再利用	徹底
			廃棄物発生量の削減	ペーパーレス化の推進	徹底
2	事業所等 での再生 製品等 の使用	グリーン購入の実施	文房具	100%	筆記用具及び用紙類全種
		再生紙の使用促進	コピー用紙の再生紙利用	100%	実施率100%
3	地域社会 への参画	社屋周辺の清掃活動	—	月1回実施	毎月1回実施(雨天除く) (参加人数：毎回約50人)

2019 年度環境保全計画書

西日本旅客鉄道株式会社 神戸支社

① 環境保全に関する基本方針(基本理念)

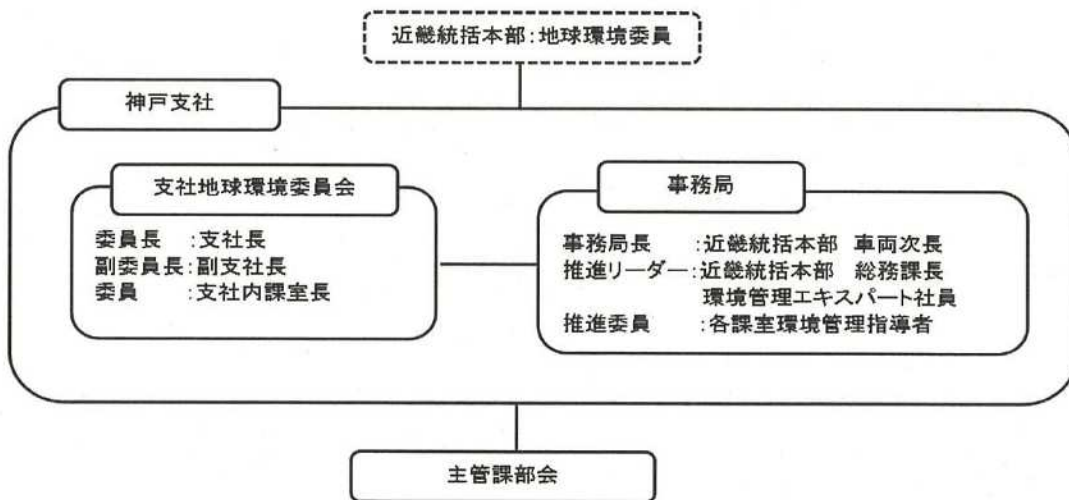
【基本的な考え方】

J R 西日本は、グループ会社と一体となって地球環境保護に取り組み、持続的発展が可能な社会の実現に貢献します。

【行動指針】

- I 私たちは、地球環境にやさしい企業グループを目指し、資源の適正かつ有効な活用を図ります。
- II 私たちは、地球環境保護のために、技術開発や相違工夫に努めます。
- III 私たちは、常に地球環境保護を意識して行動します。

② 環境保全に関する組織の現況



② 重点取組目標・計画

【2019 年度の重点目標・計画】

- 1) 社屋灯具を取替時期に合わせ省エネタイプへ取替 (HF 式・LED 式) <継続>
- 2) 社屋における消費電力量の管理と見える化の推進
 - ・ 昼休み時間の社屋内一斉消灯の徹底
 - ・ 社屋内ガラスの二重ガラス (エコガラス)・遮熱フィルム張り付けによる断熱効果
- 3) 環境保護意識の高揚<継続>
 - ・ 考動エコ「ポスター」の社内掲示
 - ・ 「関西エコオフィス宣言」への参加

- 4) 社員各自が地球環境保護を自ら考えて行動する「考動エコ」の推進<継続>
- ・空調温度管理（夏：28℃、冬：20℃）の徹底
 - ・夏季における勤務時の服装の設定
 - ・裏紙使用とリサイクル処理、こまめな消灯
 - ・業務の効率化見直しによる定時退社の奨励
 - ・毎月最終金曜日（プレミアムフライデー）の早期退社の奨励
 - ・毎月1回（第3週の水曜日）社屋周辺清掃を実施
 - ・「須磨海岸クリーン作戦」への参加〔6月24日(日)〕
- 5) 社員への環境保護に関する教育<継続>
- ・環境セミナー、研修等による環境保護教育の実施

④公害防止対策

ア. 目標及び管理目標値

	目 標
産業廃棄物対策	◆廃棄物が発生した場合は、処理に関する法令等を遵守する。

イ. 目標達成のために講ずる措置・対策

- ・廃棄物の適正処理を行う。

⑤ 地球温暖化対策に係る計画

ア. 前年度(2018年度)の電気・燃料等の使用量及び今年度(2019年度)使用予定量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	単位 発熱量 (MJ)	前年度 (2018) 使用量等	今年度 (2019) 使用予定量	単位	排出 係数 kg-CO ₂ /MJ (kg-CO ₂ /kWh)	排出量(kg-CO ₂)	
							前年度 (2018) (実績)	今年度 (2019) (予定)
電気事業者から供給された電気の使用			754,745	679,270	kWh	0.531 (kg-CO ₂ /kWh)	400,769	360,692
合計			754,745	679,270			400,769	360,692

イ. 基準年度及び前年度の二酸化炭素排出量、今年度及び2020年度の二酸化炭素の排出削減目標（その他温室効果ガスが発生している場合はその排出量、排出削減目標も含む。）

温室効果ガス	排出量		削減目標		削減率(%)	
	基準年度 (2009年度)	前年度 (2018年度)	今年度 (2019年度)	2020年度	今年度 (2019年度)	2020年度
二酸化炭素	688,303	400,769	360,692	302,260	48	56
合計	688,303	400,769	360,692	302,260	48	56

ウ. 目標達成のために講ずる措置・対策

措置の区分	具体的対策	削減目標
エネルギーの使用の合理化	室内温度管理の適正化	空調温度管理（夏：28℃、冬：20℃）の徹底
	昼休みの一斉消灯	通年どおり徹底実施

⑥ 公害防止対策及び地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る計画
2018年度の環境保全活動に係る具体的実施内容

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	事業所等での廃棄物の適正処理・減量	空缶、空瓶、紙等の分別回収	紙類の専用収集ボックスの設置	全職場に設置	実施率100%
		コピー紙の使用削減	両面コピーの徹底	比率50%以上	比率60%以上
			ミスコピー紙の再利用	徹底	概ね実施
		廃棄物発生量の削減	ペーパーレス化の推進	徹底	概ね実施
2	事業所等での再生製品等の使用	グリーン購入の実施	文房具	100%	筆記用具及び用紙類全種
		再生紙の使用促進	コピー用紙の再生紙利用	100%	実施率100%
3	地域社会への参画	社屋周辺の清掃活動	—	月1回実施	月1回実施(雨天除く) (参加人数：毎回約30人)